

平成 29 年 4 月 7 日

**中小企業成長支援ファンド
「日本産業推進機構 2 号投資事業有限責任組合」
に出資を行う契約を締結**

独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称：中小機構 所在地：東京都港区 理事長：高田 坦史）は、新事業開拓促進出資事業（ファンド出資事業）において、NSSK ジェンパー2 合同会社を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として 10 億円を出資することで合意し、契約を締結しました。

『日本産業推進機構 2 号投資事業有限責任組合』（以下、「本組合」）は、全国展開の可能性を有する優良な地域企業、事業承継に悩みを抱える企業、海外事業拡大を目指す企業等を投資対象とし、独自の業務改善支援チームによるハンズオン支援を通じて、中堅・中小企業の企業価値向上を支援するファンドです。

<中小機構について>

中小機構は、日本の中小企業政策の総合的な実施機関として中核的な役割を担う経済産業省所管の独立行政法人です。全国 9ヶ所に展開する地域本部を通じ、中小企業の発展と地域振興の実現に向け、創業や新事業展開、販路開拓、海外展開、セーフティネットを含む経営基盤の強化をはじめとする中小企業の様々なニーズに対し、経営アドバイス、共済制度、研修、ファンドを通じた資金提供など多様な支援メニューを揃えています。

【本件に関するお問い合わせ先】

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

ファンド事業部ファンド事業課（大川、石澤）

住所：〒105-8453 東京都港区虎ノ門 3-5-1 虎ノ門 37 森ビル

電話： 03 - 5470 - 1570（ダイヤルイン）

◆「日本産業推進機構 2号投資事業有限責任組合」の概要

- 「日本産業推進機構 2号投資事業有限責任組合」は、日本産業推進機構を母体として設立されたNSSK ジェンパー2 合同会社（東京都港区／職務執行者・津坂 純）を無限責任組合員とする投資ファンドです。
- 日本産業推進機構は、平成 26 年 11 月に地域活性化・中小企業支援を目的とした投資運営を行うために活動を開始し、独自の業務改善支援チームを有し、経営支援の枠組みを体系化したバリューアッププログラムにより、中小企業の育成・発展を支援しています。

